

○ 新採教員応援講座 FT+ 延べ540名参加



新採教員応援講座 FT+ 全3講座実施!

新採教員 応援講座

本市の新規採用教職員が、教員生活を安心してスタートできるように、基本的・実践的な講座を行っています。同期の横のつながりもできています。

第1回 12/3 (土)

リモート型実施



教育委員会の全課が総力を結集!

第3回 2/18 (土)

リモート型実施



小グループのチューター制で意見交流!

第2回 1/20 (金)

午前：教職員採用候補者説明会

午後：FT+ 第2回 集合型実施



当日は、学校事務職員も含めて286名が参加しました。参加率は99%を超えました。

【受講者の振り返り】

- ◇ 受講前は、教師になることより社会人になることへの不安に押し潰されそうになっていた。しかし、全3回にわたる講座を受けて不安は解消された。北九州市は新採教員のサポート体制が充実しており「教師のしおり」や「KitaQ せんせいチャンネル」など、入職前から情報収集をすることが可能である。説明会で配布された資料を含め、春休み中に目を通しておきたい。(小学校教諭採用)
- ◇ 演習では、いろいろな方と意見交換したり、講師の方から現場の状況を聞けたりして、4月までのモチベーションにつながり、子どもたちに会いたいという気持ちが強くなった。オンデマンド動画は、好きな時間に好きな場所で見ることができ、落ち着いた雰囲気での学習することができた。(中学校教諭採用)
- ◇ 本講座を受講して、オンデマンド動画も含めて「子どもの視点に立って行動の背景を考えること」「先輩の先生方に積極的に質問をすること」などの大切さについて改めて気づき、考えることができた。これからいつも一人一人の子どもや保護者の視点に立って行動すること、長所に積極的に目を向けること、こまめに記録を取る習慣を付けることなどをしっかり意識していきたい。(特別支援学校教諭採用)
- ◇ 子どもたち一人一人との関わりを大切にしていきたいと改めて感じた。チームの一員として対応する気持ちが大切と学んだからである。いただいた資料を活用し、4月までにできる勉強をして知識を増やしていきたい。(養護教諭採用)
- ◇ 教育的領域についての理解が深まった。課題解決に向けて、学校事務職員の自覚や責任をもち、教職員で連携していきたいという意欲が高まった。(事務職員採用)